

# 患者さんパンフレット

四国がんセンター  
消化器内科





私たち医療スタッフは

- I 入院や検査に対する不安を軽減し  
最良の状態での検査が受けられるようにお手伝いいたします
  
- II 検査後、合併症を起こさず順調に経過できるよう  
お手伝いいたします





肝生検を  
受けられる方へ

さま

---

病棟

---

主治医

---

受持ち看護師

---

2008年3月1日 作成  
2024年2月21日 改定

## ダイアリー

このパンフレットには、当院での標準的な治療や日常生活で注意していただきたいポイントなどを記載しています

また、よりよい状態で退院を迎えられるよう**患者さんご自身の目標**と**医療スタッフの目標**をあげています

入院は約4日間の予定です

検査後の回復は、個人差があり、体の状態によっては予定どおりにすまないこともあります。その都度対応していきますので、ご安心ください

私たち医療スタッフは、これからの入院生活が不安なく送られるようにサポートさせていただきます





## 今日の目標

- ・検査について理解できる

<時間>

<予定>

12:00	入院  昼食	<p>【入院後に以下のことを予定しています】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・看護師から病院内、病棟内、入院生活の説明（テレビの病院案内も参考にしてください）</li> <li>・検温、血圧測定、身体測定</li> <li>・連絡先、既往歴、生活習慣などの聞き取り</li> <li>・検査オリエンテーション</li> <li>・血液検査（必要時）</li> <li>・レントゲン撮影</li> <li>・心電図検査</li> <li>・医師より検査の説明があります</li> <li>・説明を聞いた後、納得し同意できれば同意書にサインをして医療スタッフにお渡しください</li> <li>・わからないことやもう少し詳しく説明を聞きたいことなどがありましたら、遠慮なくお尋ねください</li> </ul>
	<div style="border: 2px solid yellow; border-radius: 50%; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>① 入浴または シャワー浴を しましょう</p> </div>	
18:00	夕食	<p>&lt;お薬&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他の病院で処方されたお薬は、一度お預かりします 医師の指示を確認後、続けるか、中止するかをお伝えします</li> </ul>
21:30	消灯	<p>&lt;食事&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食物アレルギーのある方は医療スタッフにお知らせください</li> <li>・特に制限はありません</li> <li>・基礎疾患（糖尿病、高血圧等）がある方は、治療食となる場合があります</li> </ul>

血液をサラサラにする薬を飲んでいたら、内服中止した日を医療スタッフに伝えてください

- \*検査中に呼吸をすることで肝臓の位置が変わるため安全に検査ができるよう息止め（大きく吸って息を約10秒止める）の練習を行います
- \*爪は短く切り、マニキュア・ペディキュア・ジェルネイル・スカルプネイルは除去しましょう  
まつげのエクステンションをされている方はお知らせください

## 医療スタッフの目標

- ・入院生活や検査に対する不安がないよう支援します





検査前の目標

- ・予定どおりに検査を受けることができる

<時間>

<予定>

6:00

起床  
 検温、血圧測定  
 血圧を下げる薬及び痛み止めの薬を飲んでいる方は、  
 起床後、少量の水で内服してください  
 その他の薬は、内服しないでください  
**検査は午前中に行いますので、朝の食事はできません**  
  
 検査開始（午前中）までに、右手から点滴を始めます

朝6時まではコップ1杯程度飲水できます  
 6時以降は絶飲食です

検査  
30分前

洗面、歯磨き、トイレを済ませてください  
 お渡しする**手術衣**に着替えます  
 寝巻きのズボンと下着は着用したままでかまいません  
 気分を落ち着かせる筋肉注射を行います  
 注射後はベッドから動かないようにしてください  
 安全に検査を行うために以下のものは全て外してください

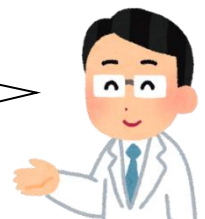
	<input type="checkbox"/> 入れ歯		<input type="checkbox"/> 腕時計
	<input type="checkbox"/> コンタクトレンズ		<input type="checkbox"/> イヤリング・ピアス
	<input type="checkbox"/> 磁気製品・湿布		<input type="checkbox"/> ネックレス
	<input type="checkbox"/> かつら・ウィッグ		<input type="checkbox"/> 指輪
	<input type="checkbox"/> お化粧		<input type="checkbox"/> プレスレット
	<input type="checkbox"/> つけまつげ		<input type="checkbox"/> ヘアピン
	<input type="checkbox"/> マニキュア		<input type="checkbox"/>

検査  
5分前

検査は、ベッドで処置室に移動して行います  
 検査は仰向けの姿勢で行います  
 ※貴重品は、家族の方が保管してください

医療スタッフの目標

- ・予定どおり検査が受けられるよう支援します





### 検査後の目標

- ・ **痛みを我慢せず、医療スタッフに伝えることができる**

検査終了後、ベッドで病室へ戻ります  
検査後は、時間を決めて以下のことを行います

#### 検温、血圧測定、状態観察

- ・ 帰室時、帰室30分、60分、2時間、14時、19時、それ以後は適宜測定にうかがいます（これ以外にも必要なとき測定します）

#### 活動

- ・ 2時間はベッドで安静にしてください  
（体の向きを変えることはできますが、立ったり座ったりしないようにしてください）
- ・ 2時間経過し、医師の診察で問題なければ、病棟内を歩くことができます  
（動ける範囲は、翌日まで病棟内のみです）

#### 排泄

- ・ 2時間は、ベッド上で尿器または便器を使用して排泄していただきます
- ・ 医師の診察で問題なければトイレに行けます

#### 点滴

- ・ 2時間まで点滴があります

初めて歩くときは  
看護師が付き添います

#### 痛み

- ・ 痛みは我慢しないでください
- ・ 痛みがあるときには痛み止めを行います

#### うがい

- ・ うがいはベッド上で行うことができます（初回は看護師がお手伝いします）

#### 食事

- ・ 2時間までは飲んだり食べたりできません  
2時間経過し、吐き気がなければ飲水、食事ができます

#### 創部

- ・ 出血がなければ、医療者スタッフがガーゼから絆創膏に変更します

※血液をサラサラにする薬を飲まれていた方は再開日をお伝えします

#### 医療スタッフの目標

- ・ **検査後の合併症の早期発見に努めます**





### 今日の目標

- 痛みを我慢せず、医療スタッフに伝えることができる
- 日常生活の注意点について理解できる

<時間>

<予定>

6:00

起床  
検温、血圧測定  
活動に制限はありません

7:30

朝食  
洗面、歯磨きをしましょう

10:00

検温、血圧測定  
血液検査  
出血がなければ絆創膏を外すことができます  
\* 穿刺部に痛みや腫れがある場合は、医療者スタッフにお伝えください

12:00

昼食

全身シャワー浴を  
してみましょう

18:00

夕食

日常生活の注意点について看護師から説明があります  
内容は『退院後の日常生活について』を参考にしてください

21:30

消灯

MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

### 医療スタッフの目標

- 創部や腹部の症状を観察し、合併症の早期発見に努めます





退院日 月 日



### 今日の目標

- 退院できる
- 日常生活の注意点について理解できる

<時間>

<予定>

6:00

起床  
検温、血圧測定

7:30

朝食

「入院診療費料金連絡票」を病室にお届けします  
2階窓口でお支払終了後、病棟まで連絡票をお持ちください

お預かりしている薬、退院の薬がある場合はお渡しします  
次回外来予約票をお渡しします

10:00

退院  
退院前に忘れ物がないようご確認ください

次回外来受診は

月 日 ( ) 時の予定です

\* 外来受診時に検査のある場合は、事前に医師から説明があります

MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- 日常生活に不安がないよう支援します



# 退院後の日常生活について

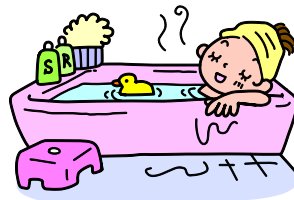
## ●食事

栄養のバランスに気をつけましょう  
薄味を心がけましょう



## ●排泄

規則的な排便習慣をつけることが大切です  
朝食後、トイレに行く習慣をつけましょう  
軽い運動や水分をとるように心がけましょう



## ●入浴

お風呂は今までどおりでかまいません

## ●活動

徐々に活動量を増やしていき、疲れないように調節しましょう  
長時間の自転車やバイク、自動車の運転は十分に気をつけ、  
徐々に慣らしていきましょう



## ●仕事

これから先、安心して働き続けるためには、体の状態に合わせた休み方や働き方が  
必要になることもあります  
病院では、患者さんの「働きたい！」をサポートしています  
私たちと一緒に考えていきましょう



ちりょうさ  
厚生労働省『治療と仕事の両立支援』キャラクター

### 【相談窓口】

がん相談支援センター相談員

・医療ソーシャルワーカー、看護師

<出張相談>

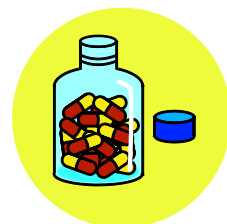
・ハローワーク松山就職支援ナビゲーター

・両立支援促進員（社会保険労務士）

ご相談は、がん相談支援センターへお問い合わせください

## ●お薬

薬の処方がある方は、医師の指示どおりに服用してください  
他の病院の薬を服用する場合は、医師に相談してください



## ●その他

定期受診は必ず受けるようにしましょう



- 腹痛があるとき
- 37.0℃以上の熱があるとき

上記のような症状がある場合やその他ご心配なことがある場合は、  
がん相談支援センターにご連絡ください

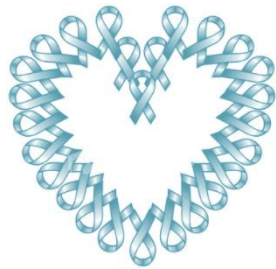
◆四国がんセンターの連絡先◆

【平日】 8:30~17:15  
四国がんセンター がん相談支援センター  
(直通番号) 089-999-1114

【平日上記時間外および土・日・祝日】  
日直/夜間当直師長  
(代表番号) 089-999-1111

\* 外来受診日や検査予約日の変更については、  
予約センターにご連絡ください

【平日】 8:30~17:15  
(直通番号) 089-999-1112



肝生検を受けられる方へ